

刊行にあたって……………	編集委員	i
I 道教儀礼と内丹思想		
道士と道士団——現代台湾南部の事例から……………	浅野 春二	5
金允中の道教儀礼学について……………	丸山 宏	50
『太上老君説常清静経註』について——杜光庭本の資料的検討……………	三田村圭子	80
明代後期儒学の道教摂取の一樣相 ——王畿の思想における道教内丹実践論の位置づけをめぐって……………	馬淵 昌也	99
II 教団組織と神々		
五斗米道政権の組織構造……………	澤 章敏	131
再出版『太平経』について——六朝末道教諸派の中で……………	前田 繁樹	153
全真教龍門派系譜考——『金蓋心灯』に記された龍門派の系譜に関する問題点について……………	森 由利亜	180
ix		
清末湖南宝慶府の青蓮教……………	白井 丘	212
梓潼帝君信仰研究の現状……………	テリー・クリーマン 丸山宏／田中文雄（共訳）	238
『三宝太監西洋記』への他小説の影響……………	二階堂善弘	242
III 東アジアのシンクレティズム		
後漢における思過と首過について——自伝文学との関連を考えるために……………	土屋 昌明	271
仏教の終末観と救済思想——インドから中国へ……………	明神 洋	294
六世紀中国の救世主信仰——『証香火本因経』を手がかりに……………	菊地 章太	320
△孟蘭盆▽語義解釈……………	田中 文雄	342
日本古代における『天地八陽神呪経』の受容 ——附、古写本二種（東寺観智院本、真福寺宝生院本）翻刻……………	増尾伸一郎	361
道教文化研究会例会記録……………		407
執筆者紹介……………		417